

環境部

魅力ある若槻の環境を見つけよう

環境部長 長田 進

コロナ禍が収まりつつある中、事業を中止することなく実施出来、関係者の皆様のご協力に感謝申し上げます。環境部では若槻まちづくり計画に基づき、2点の基本施策を実施しました。

1 自然環境の保護

- 1) 外来植物駆除では区長はじめ OBの方々に協力をお願いしてアレチウリ、セイタカアワダチソウなどの除去を実施し、きれいな住みよいまちづくりに努めました。
- 2) ホタルの里化ではホタル学習会、土京川河川敷の整備草刈り、ホタル観賞会を実施しました。ホタルの目撃数も多く、多くの鑑賞者が来場し好評でした。
- 3) ため池河川水質調査事業を実施し、水質の変化、異常の早期発見に努めました。
- 4) 自然遺産の活用事業は観察学習会、散歩会を実施しました。参加者の意見を聞きながらモデルコースの調査を行い、コースマップを制作しました。散策にご利用頂ければ幸いに存じます。



おさがり交換会

2 生活環境の改善、啓発

- 1) 環境問題啓発として生ごみの堆肥化の講座を開催し、住民の理解と啓発を図りました。堆肥を利用して野菜、花などを育ててもらえればと思います。
- 2) 家庭廃棄物削減として子供服の交換会を実施し、若槻総フェスタでは安価で提供しました。ご要望があれば子供服に限らず進めたいと思います。

福祉健康部

コロナ禍前の活動に戻せるよう取り組んだ1年

福祉健康部長 横山 博道

地区の福祉推進員・健康委員、民生児童委員、協力団体と連携して、感染に注意を払い、1年間以下の事業を行いました。

1. 福祉推進員、健康委員が中心となって地区単位で取り組んだ事業

①サロン活動(お茶のみサロン)

感染予防を徹底して10地区で「サロン活動」が実施されました。のど自慢大会、音楽演奏会、フレイル予防講座、落語会、詐欺被害にあわないための講話、映画観賞会など、アイデアを出し合い、お年寄りが安心して集まれる憩いの場づくり事業が実施されました。

②介護予防・日常生活支援活動(はつらつ活動)

「はつらつ体操」が通年10地区で実施されました。体を動かすことで日々の運動不足の解消、フレイル予防になるとともに、集まった人同士の会話が脳の活性化にもつながっています。

③健康講座

はつらつ体操や落語会とセットにしたりするなど、10地区で工夫を凝らした取り組みが行われました。

2. 福祉健康部が主催した主な事業

①介護支援活動

若槻ホームの協力を得て、介護事業者による介護用品(ベッド、風呂、トイレ、車椅子等)の使用法の説明会と参加者(約30名)による体験学習を行いました。

②健康食講座、男性の料理教室

若槻食生活改善推進協議会の協力のもと、3回料理教室を開催しました。

③健康長寿講座(旧びっかり教室)

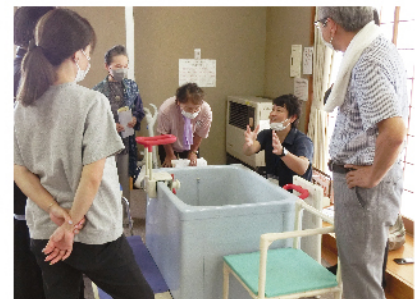
健康長寿を目的に若槻ホームと協力して開催している事業です。今年は、男性介護者の体験座談会と若年性認知症患者による座談会形式の講演会を実施しました。高齢化が今後一層進展していく中で身近な問題であり多くの人に知っていただきたいと思います。

④地域福祉大会

各地区の福祉活動の発表会という位置づけで毎年2月に開催しております。各地区の活動内容を共有することにより、次年度の活動につながることを期待しております。

3. その他

公共交通機関を利用できないお年寄りのため福祉自動車による病院等の送迎、家事援助サービス等を実施しました。



介護の集い